

# 第1回生駒市健康増進計画策定懇話会

## 会議録（案）

- 1 日時 平成24年8月9日（木） 14:00～16:00
- 2 場所 メディカルセンター 3階研修室
- 3 出席者  
(参加者) 近藤氏、天野氏、澤井氏、中溝氏、田中（敬）氏、山田氏、藤尾氏、本田氏、田中（久）氏、深谷氏、小中氏、米田氏、吉村氏、伊達氏、西澤氏、奥田氏  
(事務局) 池田福祉健康部長、尾山健康課長、近藤健康課課長補佐、川島健康課主査、田村健康課係員
- 4 欠席者 油浦氏、池田氏、古川氏、玉村氏
- 5 議事内容
  - 1) 開会
  - 2) 案件
    - (1) 座長・副座長の選任  
事務局提案、全参加者了承し、座長、副座長を選任  
  
座長あいさつ  
座長 懇話会として、ワーキンググループで活動し、意見反映をして、健康計画をよいものにしたい。国の健康日本21計画の第1次計画の評価では、達成率は16.9%となっている。今回、評価をして、その結果に基づき計画を立てていくわけだが、国の評価や課題も含めた形で健康増進計画に盛り込んでいきたい。活発なご意見、ご審議をお願いしたい。
- 事務局 <事務局説明>（資料8）（省略）
- 座長 今回は傍聴希望がないので、会議次第にしたがい、案件2について説明をお願いしたい。

## (2) 健康増進計画について

事務局 <事務局説明> (資料1～5) (省略)

参加者 国で達成率が16%とのことだが、生駒市は小さな所帯なので、国の全項目を網羅するのではなく、市の特徴によって、メリハリを付け絞った施策にするのがよいのではないか。また、健康はどのような尺度で測るのだろうか、医療費の削減とかあるだろうか、検証は難しいのではないか。

座 長 補足すると、国の目標の59項目のうち目標値に達したのが10項目で16.9%、達してはいないが改善傾向にあるものが25項目で42%、悪化しているのが9項目で15%となっている。事務局の考えをお聞かせ願いたい。

事務局 今までの計画で実施してきたことが市民の健康に反映できたかどうかを評価し、達成できなかったことの原因究明を含め、さらにステップアップできるようメリハリをつけて重点課題を作り、それに向けて事業を組み立てたい。

座 長 健康をどう測るのかについては、現在、日本では健康寿命と平均寿命に9年の差があり、そのあたりも意識していただきたい。

## (3) 健康増進計画の策定スケジュールについて

事務局 <事務局説明> (資料9) (省略)

座 長 質問がないようなので、次に進めたい。

## (4) アンケートについて

事務局 <事務局説明>

「生駒市健康増進計画アンケート案」 (資料10)

参加者 集計・分析については行政で行うのか。

事務局 ノウハウが必要なので、業者に依頼する。

参加者 平成19年の次が24年で、この5年間にアンケートはしていないのか。

事務局 はい。

参加者 Bで、学年の欄に小学6年生も入っているがどうしてか。

事務局 小学5年生に限定しているので、省く。小学5年生に限定した理由は、自分で考えて記入できる年齢ということ、受験で忙しい小学6年生を除いた。中学3年生も同じ理由で除いた。

参加者 データを取る場合、前回と同じ設問で経過を見るものだが、削除した設問は、達成できたから削除したということか。

事務局 今回削除した設問の中には、前回国や県と比較するために設けた設問もあり、今回は市としての視点を優先した。また、今回は食育だけではなく健康いこま21計画の設問も入るので、結果を活かせる設問を優先した。

参加者 平成19年のアンケートの結果はどこかで見ることができるか。

事務局 結果のまとめは、計画に盛り込まれているが、詳細な結果は公表していない。

参加者 前回の策定に関わった。アンケート結果を盛り込むことも大切だが、参加者が活発に審議し、いろいろな意見を盛り込んで充実させていく必要がある。

座長 そろそろ次の案件に入るので、説明をお願いしたい。

事務局 次回の懇話会の予定は11月19日月曜日、2時からをお願いしたい。次回開催通知は事務局から改めて送る。

参加者 アンケートや施策には予算が関わってくるが、予算はどんな見通しか。

事務局 市の予算は、毎年財政部局から各部局に配分される。高齢化に伴い、健康関係の予算は上昇する見込みだが、税収は下がっていくので課題である。

座長 過去10年間に交付金をとってきたことはあるか。また今後の戦略はあるか。

事務局 奈良県の糖尿病対策に関連して市でも実施した際に、県から確保したことがあるが、それ以外はそのような展開はしてこなかった。

参加者 10年くらい前から行政だけではなく、住人が主体となって健康づくりを推進している。予算が少ない等の問題はありますが、住民レベルでどうカバーできるかということもこの会議で進めていくべきだ。

### 3. 閉会

座 長 長時間のご協力に感謝する。本日はこれで終了する。

以上